

安藝愛山 あき あいざん 社會教育家。安政四年上佐國上佐郡村田村生れ、大

正十年十一月十日歿（一八七一—一九二一）。本名喜代香。嶽洋社を經て同志

社に入り自由民權運動に従事。明治十四年板垣退助の東北遊説に隨行。

二十年保安條例の厄に遭ひ、入京を企て下獄。二十三年歸郷、口土陽

新聞に主筆となり日清戰役に從軍。二十五年縣會議長。また日本キリ

ス卜教高知教會長老、高知縣教育會會長等歴任。

著書 口 七 通俗教育道話 口 （大正八年九月二十日大日本雄辯會）等。

